

5G時代におけるマルチベンダー-RANの実現に向けて xRAN Forumにてフロントホール仕様を公開

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)がメンバーとして加入しているxRAN Forum^{※1}は、この度リモート設置型基地局の親局と無線子局間のインタフェースを規定したxRANフロントホール仕様を策定し、2018年4月12日(木)(日本時間4月13日)に公開しました。本仕様の完成と公開は、マルチベンダー無線アクセスネットワーク(RAN)の構築を推進し、5G時代における無線アクセスネットワークの発展とエコシステムの拡大に寄与するものです。

マルチベンダー-RANとは、異なるベンダーの親局と無線子局を接続できる構成であり、展開シナリオに適した基地局装置を活用することにより、無線アクセスネットワークを効率的に構築することが可能となります。

ドコモでは、これまでの高度化C-RANアーキテクチャ^{※2}を用いたLTEネットワーク構築において、パートナーベンダーと協力してマルチベンダー-RANを実現してまいりました。この経験を活かして、xRAN Forumのメンバーとして今回のxRANフロントホール仕様の策定作業に寄与するとともに、今後もxRAN Forumの活動に貢献してまいります。

※1 xRAN Forumは拡張性の高い無線アクセスネットワークの推進を目的に活動している業界団体です。

URL: <http://www.xran.org/>

※2 ドコモ報道発表資料「高度化C-RANアーキテクチャ」を実現する基地局装置の開発を開始(2013年2月21日)参照

URL: https://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/2013/02/21_00.html

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社NTTドコモ
無線アクセス開発部 開発推進担当
TEL:046-840-3161

マルチベンダー-RAN概略図

